

健康未来イノベーション研究機構教員
リサーチ・アドミニストレーター公募要項

令和6年6月13日

現在、「ウィズ・コロナ」「ポスト・コロナ」の社会像を世界中が模索する中、産学官民で将来ビジョンを策定・共有し、その実現に向かって取り組むことが必要となっています。文部科学省では、ウィズ/ポストコロナ時代を見据えつつ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）に基づく未来のありたい社会像を拠点ビジョンとして掲げ、その達成に向けた①バックキャストによるイノベーションに資する研究開発と、②自立的・持続的な拠点形成が可能な産学官連携マネジメントシステムの構築をパッケージで推進しているところです。

その中において、本学では、世界の健康格差を最小化し、一人ひとりが多様で、健康的かつ幸福な生活を生涯確保できる革新的 well-being 社会システムの実現を目指しています。また、ヘルスケア・デジタルツインの実装とソーシャルキャピタル醸成により、本学がこれまでに培った産学官民共創エコシステム、長年の超多項目健康ビッグデータ及び全国縦断的なデータ連携基盤を基軸に、世界初となる突合可能で多様なビッグデータ統合プラットフォームを構築し、国内外の健康教養の格差是正、健康アウトカムの向上、社会保障費適正化を同時達成した、レジリエントな新健康産業を創造することを目標とします。

健康未来イノベーション研究機構は、これらの目標を実現するために令和4年6月に設置した新組織であり、本機構において研究支援を担当するリサーチ・アドミニストレーター（以下、URAという。）を募集します。

記

1. 募集人数

健康未来イノベーション研究機構 教員 URA
（研究・産学連携・知的財産戦略担当） 2名（任期付）
職名：准教授，講師，助教又は助手

2. 職務内容と応募に必要な経験・能力等

健康未来イノベーション研究機構のURAとして、研究企画・立案から研究成果発信までの各過程において、主な職務に記載したものを中心に職務を果たしていただくこととなります。また、研究支援にかかわる様々な職務に携わっていただく可能性があります。

専門的知識や実務経験、年齢等を総合的に勘案して職位（准教授、講師、助教又は助手）を決定いたしますので、研究支援に携わる意欲と行動力を有した方々、経験の浅い若手や女性の積極的な応募を歓迎します。

職務内容：健康未来イノベーション研究機構に関する以下の業務

- ① 研究開発マネジメントに関する研究
- ② 研究開発活動の進捗管理、連絡調整内部評価、報告書の作成
- ③ 産学連携に関する情報収集・分析（アナリティクス等）、戦略の企画・立案、産学連携コーディネーター（研究シーズの情報発信・企業等との折衝）への橋渡し
- ④ マーケティング等を行い、事業化に向けた戦略の企画・立案等
- ⑤ 研究者による知的財産の創出を支援し、知的財産コーディネーター（権利化・維持・管理）への橋渡し
- ⑥ 権利の活用に関する、戦略の企画・立案や国際標準化に関する活動
- ⑦ その他健康未来イノベーション研究機構の運営に必要な業務

応募資格：以下の経験・能力等を有することとします。

- ① 学士以上の学位を有すること又は専門職学位（外国において授与されたこれらに相当する学位を含む。）を有することとします。
- ② 研究開発マネジメントに関し、優れた知識及び経験を有することとします。
- ③ 大学・研究機関等での研究活動に加え、職務内容に関する実務経験を有することが望ましい。

3. 勤務場所

弘前大学本町キャンパス（弘前市在府町5）

4. 勤務条件

(1)任期

採用予定日：令和6年12月1日以降のできるだけ早い時期から2年。

ただし、業務の進捗状況により更新の可能性があります、最長でも雇用開始から10年を限度とします。

(2) 1日7時間45分、週5日、1週38時間45分（裁量労働制）

休日：土・日曜日、国民の休日、年末年始（12月29日～1月3日）

休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（本学の勤務時間規程による）

(3)給与

弘前大学で規定する年俸制を適用する。

採用後の労働条件については、弘前大学の規程による。

(<https://www.hirosaki-u.ac.jp/reiki/act/print/print110000027.htm>)

(4) 社会保険等

健康保険・年金：文部科学省共済組合，雇用保険：有，労働災害保険：有

5. 応募方法

(1) 提出方法

以下の書類を（４）提出先まで E-mail にて提出してください。

パスワード等の設定を施すようお願いいたします。

(2) 提出書類

次の①から③の書類のデータを提出してください。

①履歴書（写真貼付）様式任意

②研究又は職務に関する業績リスト（発表論文，取得特許，受賞歴，応募分野に関連する実績等）様式任意

③業務に対する抱負（A4 1-2 枚）

(3) 締切

令和 6 年 8 月 26 日（月） 24 時【日本標準時】

(4) 提出先及び問い合わせ先

〒036-8560

青森県弘前市文京町 1

国立大学法人弘前大学 研究推進部研究推進課

研究推進担当 係長 成田 裕美

電話 0172(39)3912

E-mail jm3912@hirosaki-u.ac.jp

6. 選考方法

書面選考の上，面接を行います。結果はメールまたは書面にて通知いたします。

（面接日については，面接対象者に後日連絡します。）

※面接はオンラインでの開催も検討しております。

7. 特記事項

<参考>共創の場形成支援プログラム（COI NEXT）及び本学 COI NEXT の概要については，次のサイトにあります。応募にあたり参考にしてください。

弘前大学 COI NEXT について (<https://coi.hirosaki-u.ac.jp/>)

共創の場形成支援プログラムについて (<https://www.jst.go.jp/pf/platform/>)

8. その他

- (1) 面接のための交通費等の経費は応募者においてご負担ください。
- (2) 提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
提出書類は、本学の責任のもと厳重かつ適切に取り扱い、審査終了後に適切な方法により廃棄いたします。
- (3) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページ (<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>) をご覧ください。